

## 令和4年度 国立国語研究所 運営会議（第3回） 議事概要

日時：令和5年2月20日（月）13：30～14：35

場所：ハイブリッド開催

会場：TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター 3階「ホール316」

オンライン：WEB会議システム「ZOOM」

出席者：伊東委員、上野委員、金水委員、呉人委員、近藤委員、樋口委員、福井委員、益岡委員、馬塚委員、松本委員、小磯委員、小木曾委員、山崎委員、石黒委員、横山委員、田窪所長

議事：議事に先立ち、事務局より、「国立国語研究所運営会議規程」第5条第1項による定足数の確認が行われた。

### <前回議事概要確認>

#### (1) 前回議事概要（案）について

議長から、「令和4年度国立国語研究所運営会議（第2回）議事概要（案）」について説明があり、原案のとおり了承された。

### <審議事項>

#### (1) 教員（研究系）の公募について

所長から、助教（テニユアトラック教員）又は准教授の公募（令和6年4月1日採用予定）について説明があり、原案のとおり了承された。

#### (2) 人事委員会の設置について

所長から、人事委員会委員の設置について、3月31日までは現在の委員にお願いすること、4月以降は新たな運営会議委員から選出された委員が任務を引継ぐことになる旨説明があり、了承された。

#### (3) 名誉教授称号授与者の選考について

冒頭、議長から、会議出席者が対象となっており、対象者は自身の審議の際は退席すること、議長退席時は副議長が司会進行することについて説明があった。引き続き、履歴及び功績について説明があり、名誉教授に推薦があった。

審議の結果、原案のとおり名誉教授推薦者へ名誉教授の称号を授与することが承認された。

#### (4) 令和5年度客員教授について

議長から、本会議出席者が対象となっているが、対象者を退席させずに進行したいとの提案があり、了承された。

所長から、第4期における客員教員については、具体的に国語研の業務を行う者に依頼する方針である旨の説明があり、候補者について審議が行われ、原案のとおり雇用が了承された。

### <報告事項>

#### (1) 国立国語研究所における令和4年度基幹研究等の活動状況について

所長から、第 4 期の評価制度の変更点について説明があり、続いて研究主幹から令和 4 年度における基幹研究プロジェクトの活動状況について報告があった。

**(2) 特任助教の再任手続き進捗状況について**

所長から、前回の運営会議で審議された特任助教の採用について、採用予定者及び採用予定日の報告があった。

**(3) 令和 5 年度運営費交付金等について**

所長から、令和 5 年度の運営費交付金の増減について報告があった。

**(4) 共同利用型共同研究の審査について**

所長から、今年度審査を行った共同利用型共同研究 (A) (B) の採否について報告があった。

**(5) 共同利用型共同研究 (B)・(C) の公募要項改正について**

所長から、登録型（現行の B）の審査委員（外部委員含む）と被採択者からの意見を踏まえて公募要項の記述を修正するとともに、共同研究（B）については再応募が可能である旨を明記したとの報告があった。

**(6) 国立国語研究所の活動について**

所長から、学术交流協定の締結・更新、研究所の運営・体制、イベントの開催状況、広報・社会貢献活動等、国立国語研究所の活動状況について報告があった。

**(7) その他**

現委員での最後の運営会議となることから、議長、副議長、所長から、それぞれ挨拶があった。